

無垢の木でできた玄関扉を開くと、目に飛び込んでくるのは中庭テラスの緑。

すっきりと品のある玄関からは、そのままキッチンパントリーや玄関収納へと土間が続きます。

和室やリビングに囲まれたテラスでは、バーベキューやお子さんの水遊びなどが楽しめるほか、季節を感じながら縁台に腰かけてお茶やお酒を楽しむことも。

スギ板が張られたリビング天井には、屋根の形がそのまま現れ、屋根に守られた安心感が得られます。

リビングの天井は斜めにゆったりロフトへと伸びていき、天井の高さに変化が生まれ、面白い内部空間に。

国産の無垢の木と、光を美しく反射させる珪藻土の塗り壁を基本とした、主張し過ぎないシンプルなデザイン。

オーダーメイドのナラ材のキッチンや、クリ材の敷台など、無垢の木の良さを随所に感じる事ができます。

通りに面した外壁は、焼杉板張りの落ち着いた和の雰囲気。

壁体内通気工法により、冬は家の周囲の熱を逃さず、夏は換気口から熱気を外へ追い出します。

自然素材に囲まれた、気持ちのよい空間です。皆様ぜひご体感ください。

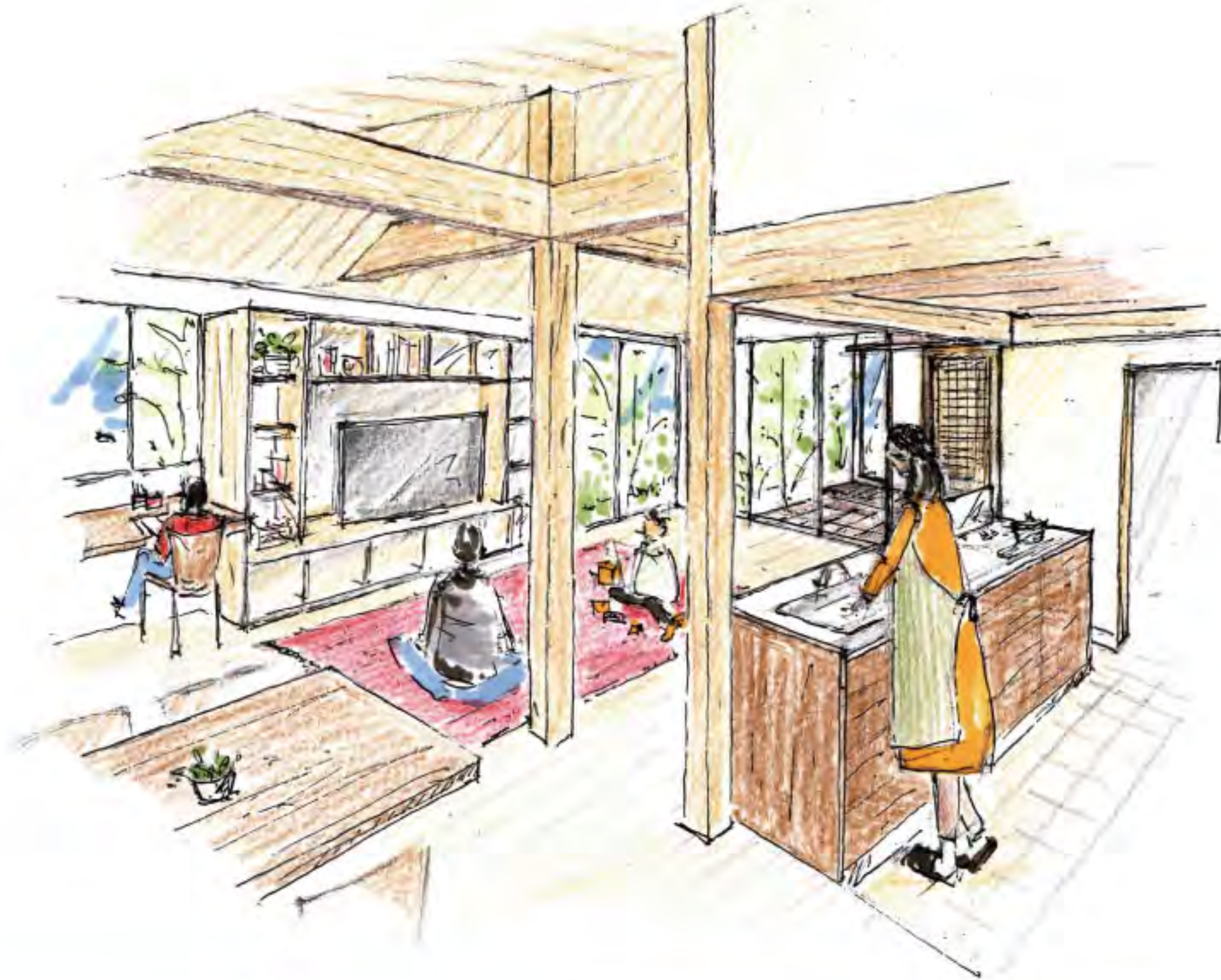


無垢の木の家 完成見学会

岡崎の家

3月 19(木) 20(金・祝) 21(土) 22(日)

会場 京都市左京区



彩工房

ぬくもり

例えばお鍋の取っ手やお風呂の椅子。木は、熱くなりやすく、ひやっとした冷たさもあります。それは、木の体積の半分以上を空気が占め、熱を伝えにくいから。たとえばスギの熱伝導率（熱の伝えやすさ）はコンクリートの約12分の1、鉄の480分の1。心地よい自然なぬくもりを感じられます。

やさしいクッション

無数の細胞の集まりである木は、物がぶつかり、適度に衝撃を吸収し、クッションのような働きをします。特に無垢材のフローリングは、硬すぎず柔らかすぎず、転倒によるけがを防ぎます。使うほどに艶や味わいが出てくることも、無垢材ならではの魅力です。

木のひみつ

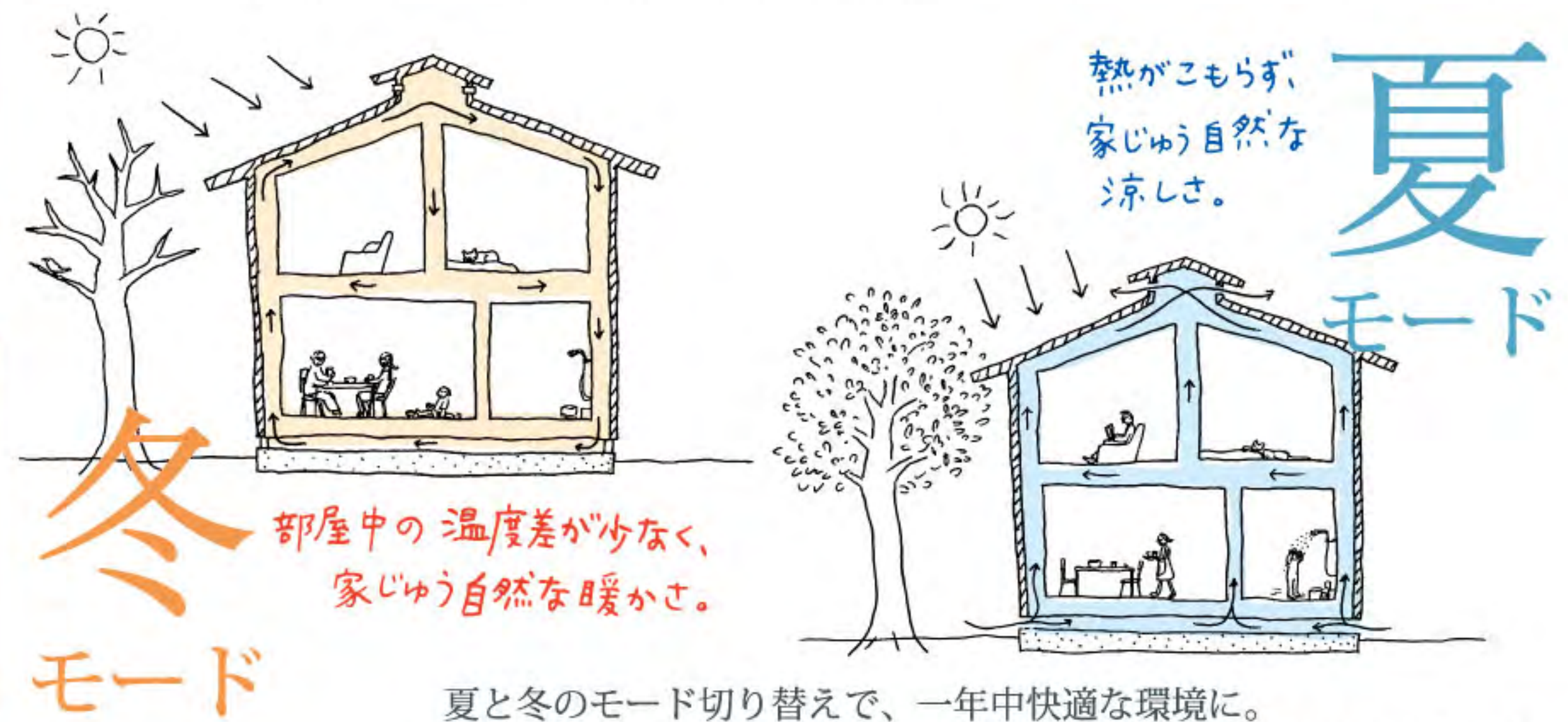
乾燥・結露をふせぐ

人に最適な湿度は、ダニやウィルスが発生しにくい40～60%と言われています。木は、湿度が高いと水を吸い、逆に低いと放出し、天然の調湿機能で、お部屋の乾燥や湿気をふせぎます。水分の通らない塗装をしたり、ビニルクロスや合板で覆うと効果が減ってしまうので、土壁など、なるべく透湿性のある素材で覆うことが大切です。



壁体内通気工法「ソラリ」

冬は、基礎と越屋根の換気口を閉じ、お部屋を空気の層で包みます。逆に夏は換気口を開けることで、温度の上った壁体内の空気が上昇気流となり、熱や湿気とともに外へ放出されます。



夏と冬のモード切り替えで、一年中快適な環境に。電気に頼らないシステムなので、メンテナンスが楽なのも安心です。

*写真はイメージです。

3月 19 (木) 20 (金・祝) 21 (土) 22 (日) 10:00-16:00

会場 京都市左京区

お申し込み時に、ご希望の見学日時をお伝えください。ゆっくりとご覧いただくために、ご予約が集中する場合は、お時間を調整させていただきます。

・お申し込み時に、詳細をご案内いたします。
・市営地下鉄東西線「東山駅」より徒歩15分程度です。

お申込み・お問合わせ ▶▶▶ 彩工房 <http://www.saikobo.co.jp>

彩工房ホームページの申込みフォームにてお申し込みください。3月5日（木）より受付を開始します。参加される方全員のお名前とご連絡先、お子様の場合は年齢もご記入ください。予約制のご案内とさせていただきますので、前日までに申し込みをお願いいたします。



彩工房

info@saikobo.co.jp

tel:075-632-9889

京都市山科区四ノ宮大將軍町15

よい家をつくる。

EVET SCHEDULE

4/19 森のお手入れ 林業体験

5/16 木のプランターで野菜を育てよう